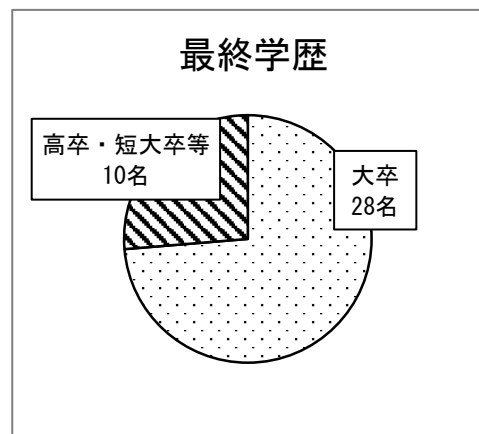
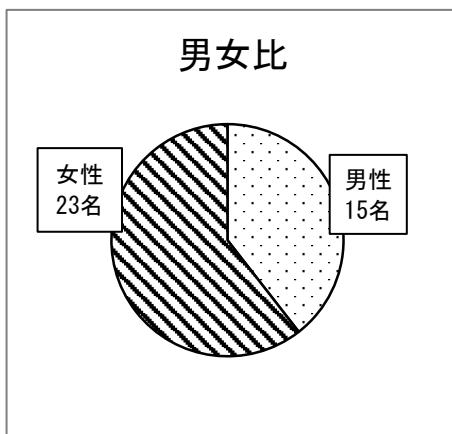
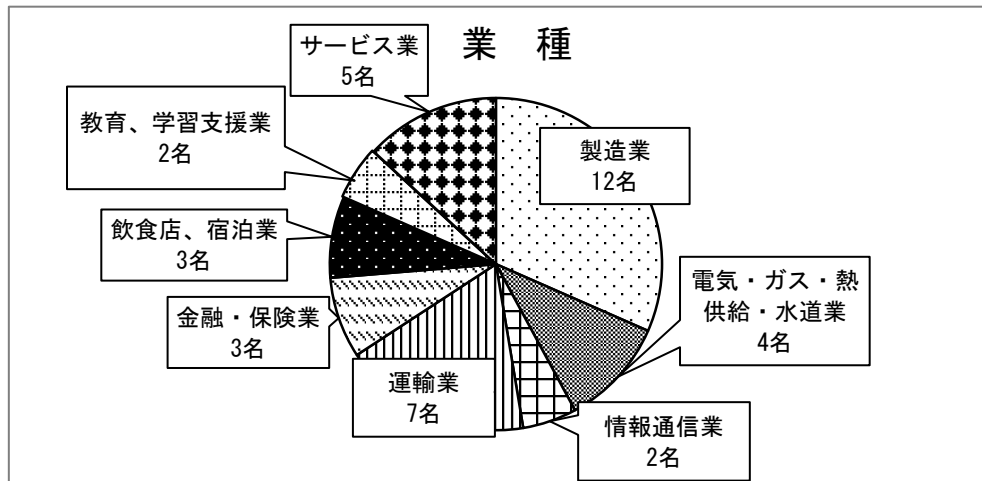


若者ヒアリング調査報告書

1 調査概要

- (1) 目的 北九州市「若者意識調査」アンケートの実施に合わせて、アンケート調査だけでは把握できない若者の本音を率直に語ってもらうため、ヒアリングを実施するもの。
- (2) 調査方法 直接訪問によるヒアリング
- (3) 調査期間 令和元年11月中旬～12月下旬
- (4) 調査対象 15社38名
(北九州市在住の10～20歳代の若手社会人)



※なお、本報告書のヒアリング結果については、北九州市「若者意識調査」アンケートに関連する問いを記載している。

(例) ①北九州市の魅力 【(問1) p4～p5】

2 ヒアリング結果

(1) 北九州市のことについて

①北九州市の魅力 【(問1) p4~p5】

- ・交通の利便性が良い点や買い物するところが多くある等、「ほどよく都会でありながらも、海や山などの自然もあり、バランスが取れている」というような意見が非常に多かった。TGCや夏祭り等のイベントがある点も魅力に感じる要素の一つとなっている。
- ・その一方で、北九州市の魅力を聞かれても思い浮かばない姿も見受けられ、「高齢者にとっては魅力的なものがあるのかもしれないが、若者にとっては魅力的なものがあまりない」というような意見もあった。
- ・北九州市外からの転入者は、「人が温かい・親しみやすい」という意見が多く見られる傾向にあった。

《その他の主な意見》

◆生活

- ・自然と都会のバランスがちょうど良い。
- ・すぐに海にも行けるし、小倉に行けばある程度買い物もできる。
- ・生活をする分には、十分な利便性がある。
- ・食べ物が美味しい。

◆自然

- ・高塔山からの夜景や平尾台の星空等、景色がきれいなところが多くある。
- ・平尾台でバーベキューやキャンプができる。
- ・海がきれい。

◆その他

- ・TGCや北九州マラソン等のイベントが多くある
- ・人が温かい、面倒見が良い。
- ・「奨学金返還支援」や「住むなら北九州市」のような補助制度がある。
- ・周りに魅力的な都市が集まっている（福岡市・別府市・下関市等）。

②20年後の北九州市に期待すること 【(問5) p8~p9】

- ・全体的に、福岡市のような商業都市ではなく、住んでいる人が満足できるような「住みよいまちであってほしい」というような意見が目立った。
- ・そのために、「現在の怖い・危ない等のマイナスイメージを払拭し、新たなプラスの都市ブランドイメージが広まってほしい」、また、「良い形で目立っているまちであってほしい」という意見も多く見られた。

《その他の主な意見》

- ・若松北海岸沿いがオシャレな雰囲気になっており、「若松～小倉」が「糸島市～福岡市」のような関係性になっていたら良い。平日は小倉で働き、休日は若松の海岸に遊びに行くイメージ。
- ・アメリカのポートランドのように自然と共に経済発展し、コンパクトシティになってほしい。そうすれば福岡市と差別化を図れて良いと思う。
- ・買い物をするなら小倉、観光は門司港、博物館等の文化施設は八幡東区と言ったように今よりも各区に特色を持たせると良い。
- ・土日だけでも平尾台にバスを運行する等、観光地やレジャー施設へのアクセスを改善してほしい。福岡市と違い、遊びに行きたいところがあっても車がないと行けない場所が北九州市には多い。

③北九州市のイメージ 【(問 14) p19～p21】

- ・北九州市外からの転入者は「治安が悪い・危ない・暴力団」というマイナスなイメージの意見が非常に多かった。全国放送される成人式の様子や暴力団のニュース等もあり、北九州市に対して最初に抱く印象はマイナスのイメージであることがほとんどで、プラスのイメージが最初に出てくることは稀であった。
- ・一方で、住んでみると「怖いまちという印象は薄れた」、「都会と田舎が融合していてちょうど良い」、「住みやすい」というプラスの意見も多くあった。
- ・北九州市へ転入する前は「怖い・危ない」等、マイナスのイメージを持たれていることが非常に多いが、実際に住み始めると「ちょうど良い」等、プラスのイメージを持つ意見も多く見られた。

《その他の主な意見》

◆プラスのイメージ

- ・生活しやすい。
- ・自然豊か。
- ・人が温かい。
- ・食べ物が美味しい。
- ・文化的。

◆マイナスのイメージ

- ・怖い、危ない、治安が悪い。
- ・街が汚い。
- ・ダサイ、流行についていけない。
- ・楽しくない。

④北九州市の不足している点・補強すべき点 【(問 19～問 20) p29～p32】

- ・「北九州市には一日滞在して休日を過ごせるようなところがない」というような意見が多かった。福岡市に行けば、カフェ等でランチをして、ショッピングをして一日滞在することができるが、北九州市ではそれができないと感じている人が多かった。
- ・「北九州市は福岡市とは差別化を図り、福岡市にない商業施設やレジャー施設を作ってほしい」との要望が多数あった。
- ・また、「有名アーティストが出演するライブやフェス等のイベントを開催してほしい、北九州市で開催されれば行きたい」というような意見も非常に多く、若者の音楽イベントに対する関心の高さを感じた。
- ・北九州市内でも様々なイベント等が開催されているにも関わらず、そもそも開催されていることを知らない若者も見受けられた。
- ・そのため、音楽イベントに限らず、全てのイベント告知方法として、「北九州市の公式アカウントをInstagramやツイッターで作り、イベントがあるたびに情報を事前に知らせてほしい」との意見もあった（現在のInstagramの北九州市公式アカウントではイベントの告知を行っていない）。

《その他の主な意見》

◆ハード面（施設や設備等）

- ・ファストファッション（安く気軽に買える服）のショップが北九州市には少ない。
- ・テーマパークやアスレチック施設等の遊べる施設が欲しい。
- ・デートするところが少ない。また、あっても点在しているので不便。
- ・観光名所はあるが、市外の友達に紹介できるほどのものではなく、結局は福岡市に連れて行っている。
- ・オシャレなスポットが欲しい。
- ・清潔できれいなキャンプ場、洒落た雰囲気ですぐに楽しめるキャンプ場が少ない。
- ・美術館と博物館が離れていて周遊しにくい。
- ・北九州空港へのアクセスが不便。便数や路線が少ない。LCCが就航してほしい。

◆ソフト面（取組や活動等）

- ・若い人が集まるようなイベントがない。開催されていても知られていない。
- ・フェスやライブ等のイベントがない。
- ・ギラヴァンツ北九州に対する関心が低い。
- ・マイナスイメージの改善をしてほしい。

(2) 就職・雇用関係について 【(問 24～問 28) p35～p40】

- ・今回のヒアリング調査では、北九州市出身者も福岡市出身者も「福岡県内に本社を置いている企業」に狙いを定め、就職活動を行った傾向が強く、北九州市や福岡市等の市単位の狭いエリアで企業を探しているケースは少なかった。
- ・福岡県内に就職を求めている理由としては、「実家が近い（地元である）」、「友人・知人が多くいる」との意見が非常に多かった。まず就職先としてエリアを福岡県内で絞り、それから魅力を感じる企業に就職する流れが多く見られた。
- ・女性では「子どもを産んでも働き続けられる」という条件で就職先を探している人が大半であった。
- ・就職活動を行うときに、「北九州市には製造業等、技術系の企業が多く、デスクワーク等のオフィスで働く事務系の魅力的な企業がないと感じる」というような意見もあった。

《その他の主な意見》

◆福利厚生等

- ・寮や借上げのマンションがある企業を増やしてほしい。
- ・大学から北九州市の奨学金返還支援について、アナウンスをしてもらいたい（福岡市内の大学に通っていたが制度のことを知らなかった）。

◆職場環境

- ・働きやすい環境が揃っている企業で働きたい（建物等のハード面・風通しの良い職場等のソフト面）。
- ・仕事内容やエリアで就職先を選ぶのはもちろんだが、オフィスが「きれい・オシャレな雰囲気」であるという点も大事な要素である。

◆その他

- ・給料や企業ブランド等を大事にする人は関東圏に行き、ある程度ワークライフバランスを重視する人は地元である福岡県に帰ってきているイメージ。
- ・転職組のインターンシップ制度も充実させてほしい。
- ・ホリエモンや落合陽一等、若者のカリスマ的存在の人に北九州市で何か事業を起こしてもらいたい、または、タイアップして事業を行ってほしい。

(3) 市政に対する自由意見 【(問 29) p41～p42】

①安全・安心

- ・住む前は暴力団、犯罪のイメージがあったが、実際に住んでみるとそんなことはないと感じた。マイナスイメージが付いているのがもったいない。
- ・小倉の繁華街など、美味しいグルメが集まっているのに、近くに暴力団事務所があるとそれだけで魅力が半減してしまう。

②就職・雇用関係

- ・イベント開催や商業施設建設の前に、魅力的な企業を誘致し雇用を創出するべき。若い人に魅力的な企業が増えれば、自然と若者が集まり、若者向けの施設は増えるのではないか。
- ・福岡市と比べると、北九州市はオフィスビルが少ない気がする。
- ・高校生は北九州市内の企業を大企業（TOTO、安川電機等）しか知らないため、BtoB企業も含めて、広く企業を知る機会を創出すれば良いのではないか。
- ・北九州市内の会社を分かりやすく特集した記事やサイトがあれば良い。一般的な企業説明のみではなく、実際の職場の雰囲気や業務内容が伝わるようなコンテンツを載せてほしい。

③まちづくり

- ・映画の試写会や音楽イベント等、芸能人が集まるのはいつも福岡市。北九州市は「映画の街」になりつつあるので、試写会イベント等の誘致も頑張してほしい。
- ・海沿い等、景色の良いところにサイクリングロードを整備してほしい。
- ・北九州市のシンボルとなるようなものがない（他の人に紹介できるようなものがない）。
- ・遊びに出かけられる場所が欲しい（アウトドア、アクティビティ、ショッピング、カフェ等）。

④街の活性化・にぎわい

- ・空き店舗や工場などにウォールアートを施すなど、SNS映えするスポットが欲しい。
- ・ギラヴァンツがJ1の強豪チームになれば、それだけで北九州市の全国イメージが「治安が悪い」から「サッカーの街」に変わるし、市民のシビックプライドも醸成される。市を挙げてギラヴァンツにもっと力を入れるべき。

⑤その他

- ・デートスポットをまとめたパンフレットやサイト等があれば、デートの計画が立てやすい。
- ・あれもこれも推していて、どれも中途半端にしか知られていない。例えば「新日本三大夜景」等、1つのものに絞って街のイメージを発信したほうが良いのではないか。
- ・SNSを用い、イベントのPRや街の魅力を発信しているかもしれないが、若者には届いていない。
- ・北九州市の魅力を過激にPRして、イメージ改善を図ったほうが良い。ネットで炎上するくらいの内容のほうが、若者には広まると思う。